



# 静岡県多面的機能支払推進地域協議会だより

## 伴走支援

現在、県内では249の活動組織が約1.5万haの農用地において、農地維持や施設の長寿命化活動など、地域の実情に応じた様々な取組が行われています。

本年度、伴走支援の取組として、17の活動組織・7市1町の関係者に課題の聞き取りをおこないました。協議会では課題解決に向けて、県、市町と連携を図り、活動の持続に向けた支援を行ってまいります。

### I. 活動組織が抱える課題等

- ・活動参加者の減少
- ・事務作業の負担
- ・活動組織内の世代交代の停滞

### II. 市町担当者が抱える課題等

- ・時間的余裕が無く、活動組織への支援時間が不足
- ・地域リーダーの確保・発掘
- ・組織作成資料に対する指導助言



### III. 課題解決に向けて

課題を解決し、活動の持続に向けた支援を行います。

課題解決に向けて	
制度理解の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・活動組織向け（事務・安全に関する）説明会</li><li>・行政担当者への実務者研修会</li><li>・他地区（県内外問わず）事例紹介</li></ul>
取組拡大	<ul style="list-style-type: none"><li>・広域化を望む組織への提言、助言</li><li>・HPの改良、未取組地域への広報の支援</li></ul>
事務処理の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"><li>・事務作業を担える人材の確保</li><li>・事務の外部委託を推進</li></ul>
担い手・リーダーの確保 活動参加人数の確保	<ul style="list-style-type: none"><li>・多様な人材（企業、大学等）との連携による活動人員の確保</li><li>・広域化による他集落との連携</li></ul>



その他、優良事例の紹介、気軽に相談できる体制づくり、IT化やAIの活用による支援なども検討していきます。

### IV. 全国的にも同様の悩みが

I. II. のような課題は、全国的にも共通していると言えます。

※参考：農林水産省による「他面的機能支払交付金の施策の評価」は公表されています。

詳しく知りたい方は、QRコードを読み取っていただくか、以下のアドレスからアクセスしてください。

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_sesaku.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_sesaku.html)



# 新ロゴマーク決定！



静岡県のロゴマーク



農林水産省のロゴマーク

多面的機能支払交付金の静岡県のロゴマークを、画像生成 AI を活用して新たに作成しました。

令和7年度より、農林水産省のロゴマークと一緒に、多面的機能支払交付金の活動を広く知ってもらおうとともに、活動の輪が広がるよう活用していきます。

## 関東農政局長表彰

令和7年3月6日（木）さいたま新都心合同庁舎「関東農政局」にて、富士市今宮・神戸地区で平成21年度から活動している「<sup>いまじん</sup>今神倶楽部」が関東農政局長表彰「優秀賞」を受賞されました。令和7年度もこの表彰事業は予定されています。

関東農政局多面的機能促進事業局長表彰についてはこちら

<https://www.maff.go.jp/kanto/nouson/nouchi/2003116.html>





**いまじん 今神倶楽部**  
(静岡県 富士市)



**組織の概要**

静岡県富士市の中央部に位置し、富士山麓の南斜面に広がるお茶としきみを中心とした樹園地帯であり、県内でも有数の「根付きしきみ」の産地です。農地や農業用施設の維持管理、鳥獣害防護柵を設置している。また、ドーム菊の植栽活動により地域の活性化が図られています。

取組面積 116.8ha (畑: 116.8ha)

**地域資源保全活動**

○地域全体で農道やかんがい施設周辺の草刈りや遊休農地の保全管理を年2回実施しています。  
○農道脇の崩れやすい法面などに防草シートを設置し、草刈り作業の軽減を図っています。



草刈り作業



防草シート設置

**農村環境保全活動**

○地区内にある遊休農地の2箇所を活用し、ドーム菊を植栽する事で景観保全に努めています。



富士山にデザインされたドーム菊（駿河湾を眺望）



富士山をバックにしたドーム菊

**多面的機能の増進を図る活動**

○鹿などの獣害による名産の根付きしきみへの害が多いため、計画的に地区内に獣害防護柵を設置しています。(13カ所総延長約4.9km)  
○本地域では畑かん用水のバルブ近くにボックス格納箱を設置し、初期出火等の対応として、防火用水としても活用している。地元中学生や地域住民及び消防団と連携し防災の日に消防訓練を実施しています。



獣害防護柵の設置



地元中学生による防火訓練

**施設の維持管理活動**

○パイプラインやファームボンドに付帯する操作盤等の電気施設の巡回点検を実施するとともに、補修が必要な給水栓等の部品交換を実施しています。また、農道の舗装補修を実施しています。



畑かんがい施設のバルブ交換



農道のアスファルト補修

**取組の成果**

○地域住民と連携して植栽を実施することにより、地域コミュニティの強化につながるとともに、地域活性化及び交流人口の増加につながっています。  
○施設の適切な維持管理及び獣害防護柵の設置により特産品である「根付きしきみ」の生産性の維持に貢献しています。  
○農家や地域住民の農業施設に対する管理意識が向上しました。



**発行** ふじのくに美農里プロジェクト  
静岡県多面的機能支払推進地域協議会

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号 TEL: 054-221-2714  
(静岡県 経済産業部 農地保全課内) FAX: 054-221-2809

HP もぜひ  
ご覧ください

